



注目

むすび深町では、自立訓練（生活訓練）通所利用者と、宿泊型自立訓練の新規入居者を募集しています。定員は通所利用が20人、宿泊型入居が18名です。小規模の特性を活かし、利用者さまの訓練が円滑に進むように業務にあたらせていただいています。すでに卒業され、ご本人の希望にあった住まいや仕事に移られた方もいらっしゃいます。ご利用希望の方は、ぜひ宿泊や通所の体験にお越しください。

担当：加藤 服部



通所
自立訓練（生活訓練）
スケジュール

- 8:30…送迎
- 9:00…朝の掃除と前日の振り返り
- 9:30…ラジオ体操、みだしなみ確認
- 10:00…1限目カリキュラム
- 11:00…2限目カリキュラム
- 12:00…昼食
- 13:00…3限目カリキュラム
- 14:15…4限目カリキュラム
- 15:30…清掃、日誌記録
- 16:00…送迎

職員からの一言。
年末に課外授業で山形県産業科学館に行きました。好奇心が刺激される魅力的な空間で、もっと探求したいという気持ちがみなさんから溢れていました。2024年もいろんな見聞を広めたいですね。
(支援員 安達)

〒990-2462
山形市深町1丁目4-13
TEL 023-666-4471
FAX 023-666-4472
E-mail musubi-f@klala-net.jp
特定非営利活動法人 あじさい

むすび深町は土日も通所のカリキュラムを実施しています。
むすび深町のHPこちら→



自立訓練（生活訓練）／宿泊型自立訓練
相談支援事業所

広報誌
2024年1月号

むすび深町

あなたの暮らしと社会を「むすぶ」

2024年
新春

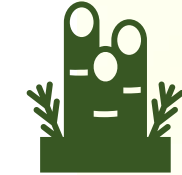


用に関するお知らせ

むすび深町の指針に基づき、利用者の安全確保が最優先となります。また、利用者の生活の質を向上させることが重要です。そこで、着用に関するルールを以下のように定めます。

むすび深町（実習棟、宿泊棟）	着用
外出時	屋外 解禁 屋内（店内） 着用 （公共交通機関）着用 （病院） 着用

以上、よろしくお願いいたします。
むすび深町



新年あけましておめでとうございます！

1年365日稼働しているむすび深町では、利用者のみなさんは元日から活発に活動していました。職員手作りの新春お飾りも、迎春の賑わいを演出しています。
本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

カリキュラム深掘り

ファイルNo.2

外部講座（専門家の講師を招いて） 交通ルールについて

生活の中で重要なことの一つ【移動】。利用者みなさんは、主とした移動手段を【徒歩】にしている方が多くいらっしゃいます。一緒に歩いていると「ちょっと危ない！」や、「気を付けて！」といった声掛けが必要な時が多くみられます。そんな日常の中によくみられる危険な状況に「気を付けて安全に生活ができるようにしていこう！」ということで、「交通ルール」についての外部講座をお願いしました。

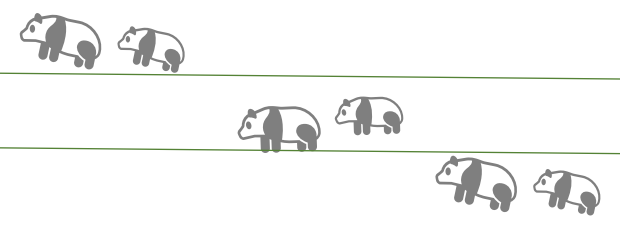


通所カリキュラムでは、生活能力向上のため【健康管理】【時間の管理（生活リズム、マナーなど）】【金銭管理】が最低限できるように、支援を行い、振り返りや助言をしています。

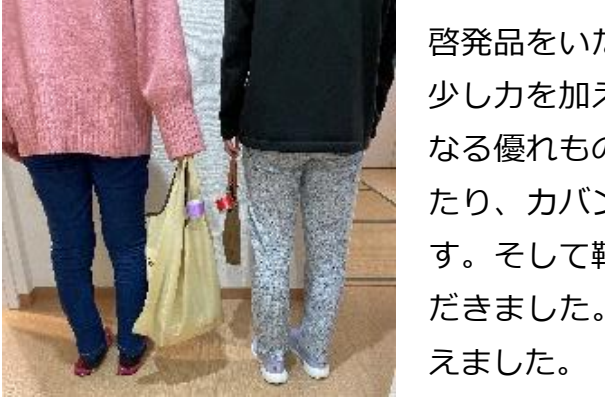
講師の交通安全課のみなさん

村山総合支庁 交通安全課の皆さん。むすび深町の職員との事前の打ち合わせに何度も足を運んでいただき、講座の当日には、利用者みなさんにとっても分かりやすい説明をしていただきました。ありがとうございました！

「歩道を歩くときは、道路側？建物側？」「なぜ歩くときは右を歩くの？」その具体的な理由を教わり、ルールに従う安全性を学びました。



斜め横断の時は、真っすぐに横断するときと比べて、どれだけ距離が違うのかを実験！ 移動の距離が多い分、車道という危険な場所に長く自分たちがいることを知りました。考えると怖い……。



正しい横断歩道の渡り方の実践です。携帯電話を使用しながら歩行するなんてとても危険！そして横断歩道は手を上げて渡ること。一人一人がしっかり練習することができました！

「イヤホンをした状態で、車の音は聞こえる？」実際にイヤホンを付けて全員が体験。車が近くまで来ても、全く気づきませんでした…。考えると怖い……。

反射材着用の安全性を特殊な器具を使って確認！見え方の違いがはっきりしていました。車のドライバーや自転車に、ちゃんと歩行者の存在を示す有効な手段ですね。

啓発品をいただきました。反射材です。少し力を加えるだけでクルッと輪っかになる優れものの材質！リストバンドにしたり、カバンに付けたりがとても簡単です。そして靴などに貼れるシールもいただきました。暗い中での安全が、一つ増えました。

実践を多く取り入れた講座をおこなっていただき、利用者の方もしっかりと話を聞き、参加することができました。「分かっていたつもりだったけど、間違っていたこともあった。」「イヤホンをしていると音が聞こえないことが分かって、怖かった……。」などなど、普段よりも多く感想が聞かれました。

これからも、ルールを守り、安全に生活して行きましょう！

